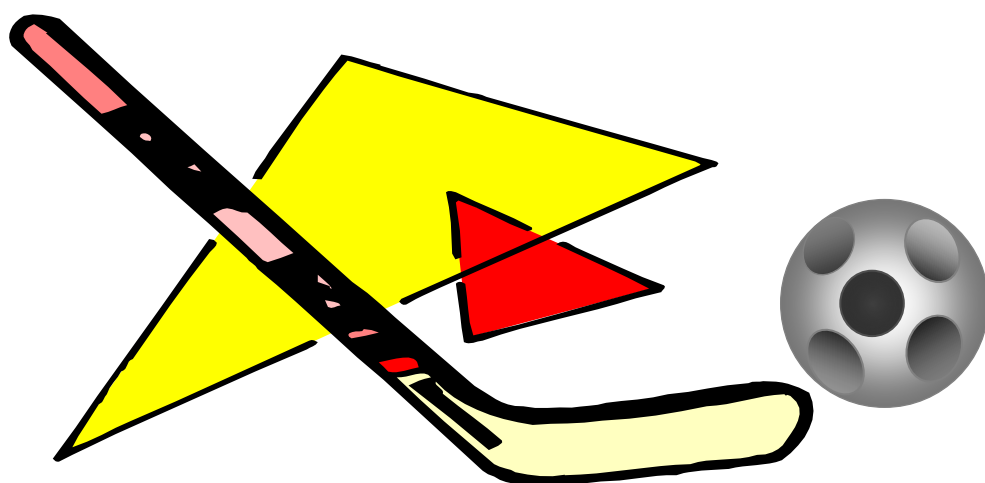


# 第22回 ユニホック交流大会 実施要項



主催：魚津市教育委員会  
魚津市スポーツ推進委員協議会

主催：魚津市教育委員会 魚津市スポーツ推進委員協議会

日時：令和6年1月27日（土）

- 受付開始 8:30～
- 開会式 9:00～
- 競技開始 9:20～（予定）
- 閉会式（表彰）12:00～（種目ごとに実施）



場所：ありそドーム アリーナ  
部門

部門	チーム編成	出場制限等
地区対抗の部 (中・高校生不可)	1チーム6名 男女混合	登録は12名まで <b>女子常時1名以上、40歳未満男子常時2名まで</b> <b>残り40歳以上男子</b> 試合中、常時選手交替可 各地区出場チーム数は2チームまでとする
小学生の部 (4年生以上)	1チーム6名 男女問わず	登録は12名まで 試合中、常時選手交替可 各校出場チーム数は2チームまでとする

参加料金：1チーム 1,000円（保険料含む） ※小学生は無料

試合形式：(1)【予選】リーグ戦 【決勝】トーナメント戦

・予選リーグを行い、各組1位チームが決勝トーナメントへ進出。

(2) 予選リーグの順位は、勝ち点の合計により決定します。

・勝ち点（勝ち：3点、引き分け：1点、負け：0点）

・勝ち点と同点となった場合、得失点差・総得点の順で決定します。

試合時間：前後半5分（ハーフ1分）

※試合形式・試合時間は参加チーム数により変更する場合があります。

表彰：地区対抗の部、小学生の部ともに、優勝、2位、3位チームに賞状を授与します。

その他

#### 【組合せ抽選について】

・組み合わせ抽選につきましては、主催者側で責任をもって行います。抽選結果は、後日、各地区体育振興会及び小学校へお知らせいたします。

#### 【ビブスについて】

・大会当日にビブスを持参してください。(無い団体は事前にご相談ください)

### 【オープン参加について】

- ・参加者が不足し出場困難な地区は、下記担当までご連絡ください。地区同士の合同チームを認めます。その際は、オープン参加となりますが、順位は反映します。

### 【実施の有無について】

- ・前日に警報等が出ており、中止と判断した場合は各地区事務局へメールで連絡する。(前日 16:00)
- ・当日に中止等の判断があたった場合は、6:00 までに各地区事務局へメールで連絡する。

### 【負傷について】

- ・競技中に発生した負傷は、応急処置のみ主催者側で行いますが、その後の責任は一切負いません。

### 【健康管理について】

- ・健康管理、健康診断等については各自で責任をもって行って下さい。
- ・体調がよくない場合（発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合）は大会への参加をお控えくださいますようお願いいたします。

### 【貴重品の管理について】

- ・貴重品は各自で管理して下さい。盗難、紛失については責任を負いません。

### 【保険加入について】

- ・主催者で参加者に対して傷害保険に加入します。
- ・該当する場合は、大会終了後、1週間以内に各地区事務担当者を通して、下記担当へ報告する。

### 【出前講習について】

- ・スポーツ推進委員による出前講習を行っております。出前講習を希望される地区は、各地区のスポーツ推進委員、もしくは事務局までご連絡ください。なお、小学校についてはスポーツ係員が対応します。

### 【問い合わせ・参加申込み】

- ・参加申込用紙に必要な事項を記入し、下記担当まで提出する（メールまたは FAX）
- ・ **申込み期限：令和6年1月12日（金）必着**  
※参加申込用紙のデータが必要な方は、事務局までご連絡ください。



#### 【事務担当】

魚津市教育委員会 生涯学習・スポーツ課 スポーツ係 谷内  
〒937-0066 魚津市北鬼江 313-2  
TEL:0765-23-1046 FAX:0765-23-1052  
E-mail : ryota-yachi@city.uozu.lg.jp

## 競技要項等

### 【大会次第】

【開会式】	【閉会式】	【試合順序】
1. 選手整列	1. 選手整列	Aコート
2. 開会の挨拶	2. 成績発表	地区対抗の部
3. 激励のことば	3. 表彰	Bコート
4. 競技上の注意	4. 講評	小学生の部
5. 準備運動	5. 閉会の言葉	(※参加チーム数により変更あり。)
6. 選手解散	6. 解散	

※閉会式は、部門ごとに行う場合がある。

### 【大会ルール】

#### ①ゲーム

- ・6人ずつのプレーヤーからなる、2チームによって競技される。
- ・双方のチームは、相手チームのゴールにスティックを使いボールをシュートして得点を競う。プレーヤーはルールに従い、ボールをどの方向でもパスし、ドリブルし、ヒットすることができる。

#### ②コート

- ・コートは障害物のない長方形の平面とし、バスケットコート1面を使う。
- ・卓球のフェンス等でコートを区切ることとする。

#### ③競技ルール（ファール）

キッキング・ザ・ボール	ボールを足で蹴ったり、踏んだりすること。
ハイ・スティック	スティックのブレード部分を膝より高く振り上げてプレーすること。
スライディング・ストローク	手や膝を付いたり、寝そべったりしてプレーすること。
スローイング・ザ・スティック	スティックを投げたり、落としたりすること。
ハッキング・ザ・ボール	空中のボールを手ではいたり、掴んだり、パスしたりすること。
ダブル・ストローク	フェイスオフをしたプレーヤーが2度続けてボールに触れること。
クラッシング	スティックで相手プレーヤーのスティックを打ったり、押さえたり、持ち上げたりすること。
ステップ・イン・オフense	足などが、相手チームのゴールエリア内に踏み入ったりすること。
ステップ・イン・ディフェンス	足などが、味方チームのゴールエリア内に踏み入ったりすること。
チャージング	相手チームのプレーヤーに対して、押す、つかむ、タックルする、蹴るなどの危険な行為をすること。 ※特に後ろからのチャージングについては厳重にとる。
スティック・イン・ゴール	スティックをゴールネットに触れてプレーすること。
プッシング・ザ・ゴール	ゴールポストを動かしたり、握ったりしてプレーすること。
ファール・スティック	スティック全体を膝より下にし、プレーすること。
オーバー・ザ・ライン	ペナルティーストローク時、ボールがゴールラインを通過する前に、プレーヤーが前方に移動すること。
オーバー・ザ・タイム	フリーストロークまたはペナルティーストロークを行うプレーヤーが、3秒以上経過してプレーすること。
オブストラクション	その他、危険な行為および審判に暴言を吐くなどの行為

※以前負傷者が出たこともあり、ハイ・スティックやチャージングなど危険なプレーは厳しくとります。  
また、プレーを妨げる様な行為についても同様です。